

CVV K・プロジェクトのレポート 2002/03



新しい「ゼイタク」を創るまちづくり

?

CVV が「まちづくり」について提言をします。シビルベテランズ・ボランティアズのメンバーが技術や経験や洞察力を活かして、ある地域のまちづくりの計画の作り方の方法論も含めての提案をまとめました。CVV が外に向けて発信していくきっかけになればよいと考えています。みなさんのご批判をいただきたいと思います。

(なお、このレポートは、このような'まちづくり計画'を進める方法を主眼としたもので直接特定地域に関係あるものではありません)

2002/03

CVV・まちづくりグループ・メンバー

角野、片桐、加藤、酒井、隅野、駿河、中尾、松下

起承転結 第1ステージ

はじめに「場」(Field)あり

「場」の概況

- ・大阪府北西の住宅地を貫流する一級河川流域地域
- ・公的計画住宅団地と民間開発住宅地と旧集落が混在
- ・河川はかなり深い溪谷状で自然状態もかなり残り、カワセミ・蜚などが生息
- ・近くに名刹k寺がある
- ・沿川風景に混乱が見られる



Field の探索 (2001/11/06) 角野、加藤、酒井、駿河、中尾、松下



まちづくりを考える4つのステージ



■ まちづくりの理念を考える

対象とする地域の生活イメージを表現するキーワードを抽出し「地域形成理念」(リーディング・コンセプト)をキーワード群で表す。第2ステージ

■ 地域活動を発掘する

地域イメージを実現するための地域活動を発掘するフリートークング。

第3ステージ

■ 活動を支えるインフラを考える

地域の活動を支える施設と仕組み(制度)を考える。

第4ステージ

起承転結 第2ステージ

はじめに言葉あり(01/11/27)

対象とする地域の生活イメージを表現するキーワードを抽出し「地域形成理念」(リーディング・コンセプト)をキーワード群で表す。



自然を大切にしたい
安定した老後を過ごしたい
よい環境に住みたい
教養を高めたい
ロマンを大切にしたい
余暇を楽しみたい
伝統を大切にしたい
美しくありたい
冒険をしたい
仲間を大切にしたい
新しい「ゼイタク」を創るまち

この不景気にゼイタクとは？だからゼイタクなのです。20世紀とはちがうお金だけに振り回されない自然や伝統を愛し冒険やロマンを求めることのできる成熟したゼイタクをほしいと思うのです。雲をつかむような話かも知れませんが。

地域・空間を考える35のキーワード

・自分を大切にしたい・健康でありたい・**美しくありたい**・若さを保ちたい・よい家庭を作りたい
・子どもを立派に育てたい・**安定した老後を過ごしたい**・多くの収入を得たい・経済的に生活したい・**仲間を大切にしたい**・社会的な地位を得たい・自己顕示したい
・華麗でありたい・ゼイタクをしたい・流行に参加したい・個性を育てたい・プロでありたい・**教養を高めたい**・**余暇を楽しみたい**・趣味を持ちたい・創造を楽しみたい・**楽をしたい**・**伝統を大切にしたい**・自由でありたい・**自然を大切にしたい**・よい環境に住みたい・社会に奉仕したい・質素でありたい
・**冒険をしたい**・逃避したい・変身したい・**ロマンを大切にしたい**・安全な環境に住みたい・ひもじくなく寒くなくありたい・戦争のない社会でありたい

このあたりの議論は、参加者が35のキーワード群の中から、地域に関する基礎知識と現地踏査の印象などから、こんなまちなら住んでみたいという感じで10個ずつ選んだものを、さらに討論してまとめたものです。その結果、この地域のまちづくりのリーディングコンセプトを「**新しいゼイタク**」としました。

起承 **転** 結 第3ステージ

はじめに活動あり(01/12/14)

地域イメージを実現するための
地域活動を発掘するフリー
ーキング

新しい「ゼイタク」を創るまち

自然を大切にしたい
安定した老後を過ごしたい
よい環境に住みたい
教養を高めたい
ロマンを大切にしたい
余暇を楽しみたい
伝統を大切にしたい
美しくありたい
冒険をしたい
仲間を大切にしたい

新しい「ゼイタク」を創る地域活動イメージ

- (1) 川をまもる活動
 - 多自然型河川の実現 -
 - ・親水性を考える
 - ・防災防火に役立てる
 - ・カワセミ、ホタルなど育てる
 - ・サカナを育てる
 - ・バイカモなど植物を育てる
 - ・散歩道をつくる
- (2) まちの歴史を研究する会
 - ・勝尾寺の歴史を研究する会
 - ・古い行事を考える会
 - ＜お寺、地藏、神社、など＞
 - ・図書館のコンセプトを考える会
- (3) まちの景観を考える会
 - ・まちのデザインを考える会
 - ＜植樹、樹種、橋、道、辻、公園＞
 - ・まちの＜音＞の景色を考える会
- (4) 情報ネットワーク
 - ・お医者、福祉など生活情報のネット 構築
- (5) ガーデنز スキームを考える会
- (6) アダプト制度の研究会
- (7) エコマネーの研究会

ここで考えたことは、はじめに「ハコモノ」ありきの発想からの
転換という話です。新しい「ゼイタク」を創ることは、自分たちの
周りから何かを、自分たちで始めること。地域特性を考えなが
ら想像力を働かせて、きっかけとなりそうな活動を沢山考える
ことなのです。

起承転結 第4ステージ

河川敷に着目、新しい「ゼイタク」
のためのインフラを(02/01/15)

- ・散歩道 ジョギングロード ・花壇
- ・畑 果樹園(クラインガルテン)
- ・小川 ・ペット池 ・ペットランド ・駐輪場
- ・はらっぱ(遊具ゼロ) ・道路の並木
- ・サイフォン導水 ・道路に車の減速施設
- ・間谷橋のペインティング



■ 第3ステージに提示した諸活動を進めながら、上記の例示インフラ構築を模索する。あわせて、市民生活を支える新しい仕組みの模索を進めて行く。